

よこまき 社協だより

赤い羽根共同募金 クイズ

Q1

赤い羽根共同募金が始まった年は19〇〇年!赤い羽根共同募金が始まった年は何年でしょう?

- ①1947年
- ②1971年
- ③1995年



小牧中学校
誕生の年

ヒント



写真提供:小牧中学校

Q2

赤い羽根は「〇〇と●●」のシンボル!赤い羽根は何のシンボルでしょうか?

- ①愛と交流
- ②勇気と良い行い
- ③夢とつながり

ヒント
NHK「チコちゃんに叱られる!」でも紹介されました。
(2019年12月27日放送)

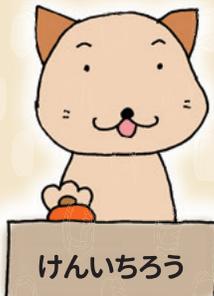
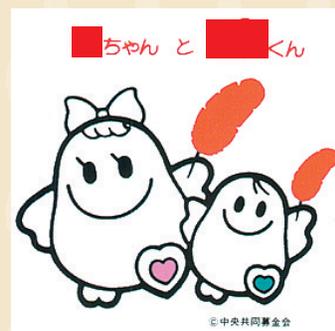
ヒント



Q3

共同募金のキャラクターの名前は?

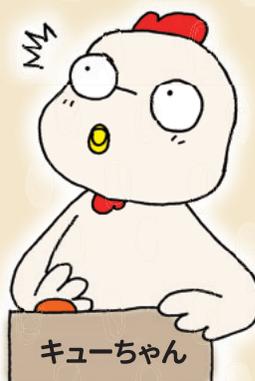
- ①キューちゃんとけんいちろうくん
- ②夢ちゃんと勇氣くん
- ③愛ちゃんと希望くん



けんいちろう



はがけん



キューちゃん

正解は中を
ご覧ください!

ふれあいネットワーク

発行 社会福祉法人 小牧市社会福祉協議会

〒485-0041 愛知県小牧市小牧五丁目407番地 TEL (0568) 77-0123 FAX (0568) 75-2666
ホームページ: <http://www.k-net.or.jp/~shakyo/> メール: shakyo@k-net.or.jp
ブログ: <http://komakishishakyo.blog.fc2.com/>

小牧市社協

検索

この社協だよりは、共同募金配分金によって作成しています。

目の不自由な方のために声のボランティア「かっこう」が声の社協だよりを貸し出し、点訳グループ「たんぼぼ」が点字の社協だよりを送付しております。
(お問い合わせ先) 小牧市社協ボランティアセンター (TEL77-0636(直))



…このマークは共同募金配分金や社協会費を活用している事業です。

赤い羽根共同募金

共同募金とは



日本の「赤い羽根共同募金」は、
今から70年以上前の**1947年**
(昭和22年)にはじまりました。

太平洋戦争がおわって、焼け野原でたくさんの人たちが苦しんでいるなかで、助けあいの「赤い羽根共同募金」がはじまりました。戦争で家や家族を失った子どもたちのために、寄付が役立てられました。だれもが苦しい生活でしたが、5億円をこえる寄付が集まりました。

唯一法律で定められた共同募金

共同募金は、《社会福祉法》で定められた唯一の募金運動として、毎年配分計画を立てたうえで目標額を決めて募金を行っています。



なぜ、はねが赤いのか

アメリカの原住民族は、いろいろな色の羽根かざりを頭などに付けていましたが、羽根には色によって意味がありました。



「赤い羽根」は、**勇気のある
行いや、良いことをした
人が付けていた**と言われて
います。

世界の共同募金

「共同募金」は、世界の40の国などで行われています。でも、シンボルとして「赤い羽根」を使っているのは日本だけです。

「共同募金」のしくみは、元々アメリカで始まりました。1913年のことです。アメリカのしくみをもとに、太平洋戦争が終わった後、日本でも始まりました。同じように、南アフリカ、カナダ、オーストラリアなど40の国や地域にも広がっています。

アメリカや南アフリカでも、かつてはシンボルとして「赤い羽根」を使っていましたが、今は日本だけが「赤い羽根」を使っています。

「赤い羽根共同募金」は、英語では「コミュニティ・チェスト (Community Chest)」とよびます。「地域の箱」という意味です。アメリカでは「ユニテッドウェイ (United Way)」という名前を使っています、各国それぞれ呼び名が異なります。



転載・抜粋ー中央共同募金会ホームページよりー

※社会福祉法 抜粋

(第112条 「共同募金」とは、都道府県の区域を単位として、毎年1回、厚生労働大臣の定める期間内に限ってあまねく行う寄附金の募集であつて、その区域内における地域福祉の推進を図るため、その寄附金をその区域内において社会福祉事業、更生保護事業その他の社会福祉を目的とする事業を経営する者(国及び地方公共団体を除く。)に配分することを目的とするものをいう。)
(第116条 共同募金は、寄附者の自発的な協力を基礎とするものでなければならない。)



今年もご協力お願いします

10月1日から全国一斉に

赤い羽根共同募金が始まります

○寄付の方法

地域や学校、職場、スーパー店頭など身近なところで募金活動を行いますので、ぜひご協力ください。

○募金の種類

- 戸別募金……………市内各区
- 法人募金……………市内各事業所
- 街頭募金……………市内各スーパー店舗でのボランティアによる募金
- 職域募金……………市内公共施設等に募金箱を設置
- 学校募金……………市内小・中学校等
- その他の団体募金……………各老人クラブや団体等

○今年の目標額

- 15、300千円
- ◇一般募金 12、200千円
- ◇歳末募金 3、100千円



共同募金の使い道

私たちの住む町には、お年寄りや障がいのある人、子育て中の人など、暮らしていくのに助けが必要な人たちがいます。みんなが暮らしやすくなるお手伝いをするために、みんなが暮らしやすくなる助け合う、それが「赤い羽根共同募金」です。助けが必要な人たちや暮らしを良くするために、いろいろな団体などが活動しています。みんなが少しずつ寄付すれば、たくさんの方が活動に関わることができます。

地域福祉推進のために

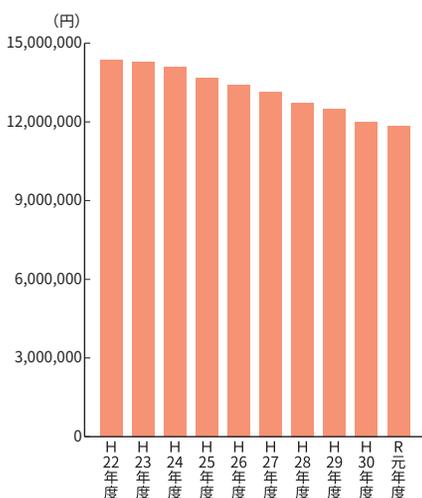
- ・ 三世代交流会への助成
- ・ 福祉展の開催 ・ 福祉映画会の開催
- ・ ボランティアグループへの活動助成
- ・ 社協だよりの発行
- ・ 高齢者のために
- ・ 老人クラブへの援助
- ・ 障がいのある方のために
- ・ 趣味の作品展等の開催
- ・ 障がい児・者団体への援助
- ・ 子どもたちのために
- ・ 子ども会や母子会への援助
- ・ 歳末たすけあい
- ・ ひとり暮らし高齢者への激励
- ・ 障がい児・者クリスマス会への援助
- ・ 福祉団体・福祉施設入所者への援助



共同募金運動推進のために

- ・ 赤い羽根やポスター、チラシなど運動啓発用資材費
- ・ 県下の福祉推進のために
- ・ 県下の福祉施設の整備費や福祉団体の事業費

共同募金の実績額の推移(小牧市)



○10月1日街頭アピールの中止

例年、共同募金運動始まるの10月1日に、共同募金委員会役員や小牧市女性の会、婦人奉仕団の皆さんのご協力により、市内6ヶ所のスーパー店頭にて実施しています街頭アピール(店頭募金)は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

○赤い羽根協賛児童・生徒作品コンクールの中止

新型コロナウイルスの影響により、小・中学校の臨時休校が長期化したことで、授業時間を確保するため、夏休み期間が大幅に短縮となりました。

そのため例年、夏休み期間中に児童・生徒に取り組んでいた作品の募集については、今年度は中止とさせていただきます。

福祉実践教室

コロナに負けず応援します！

子どもたちの福祉学習

小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、市内の学校に通う子ども達に福祉学習のお手伝いをしています。今回は、その中から福祉実践教室について紹介します。

《福祉実践教室の目的》

児童・生徒が障がい者や高齢者との交流を通し、障がいについて理解を深めたり、高齢者の不便さを実際に体験したりします。その体験から自分達にできることについて考え、さらに実践へと活動を広げることにより、「豊かな人間性」や「色々な人たちと共に生きていく力」を育むことをねらいとしています。福祉教育の一環として、小牧市教育委員会のご協力を頂いております。



要約筆記

講師：要約筆記こまき



アイマスク

講師：ガイドヘルプ友の会



車いす

講師：ガイドヘルプ友の会



高齢者疑似体験

講師：高齢者疑似体験ボランティアグループ



認知症講座

講師：認知症地域支援推進員

現在、新型コロナウイルスが猛威を振るい、学校現場でも感染症防止のために最善の注意をしています。

福祉実践教室を行うにあたり、講師のボランティアさんは、担当の先生と綿密な打合せをして万全の体制で臨んでいます。子ども達が体験をしている写真をご覧ください。講師はフェイスシールド・マスクの着用。子ども達は、自分のタオルで目や耳を保護し、道具のアルコール消毒を徹底する等。子ども達もボランティアさんもコロナに絶対に感染しないという強い気持ちで頑張っています。

ボランティアからのお知らせ



◆声のボランティア
「かつこう」
情報をお届けしたい

ふれあいセンターの録音室で「広報こまき」「こまき社協だより」等を音訳し、視覚障がいの方にCDをお送りしています。

「録音図書」も制作しています。

今年度は、新型コロナウィルスで一時活動を中止しましたが、「利用者にも一日でも早く情報をお届けしたい」との思いから、自宅での録音という新たなやり方で活動を再開しました。



◆一寸奉仕こまき
男性会員募集中！

「ちよつとした手助けが欲しい」と、生活の困り事を抱える高齢者や障がいのある方の手伝い活動も10年目に入りました。

草取り、庭木の伐採、重い家具の移動等シニア男性チームで取組んでいます。

今年度は、新型コロナウィルス感染防止の為野外作業を中心に行っています。利用者の困り事解決・自身の健康維持共に大切に、楽しい年にします。



昨年の様子

◆誉高校
地域ボランティア部
群舞をツールに活動！

私たちは「地域とつながる学校」を目指し、様々な活動をしています。活動の一つに群舞があります。昨年は福祉展で小学校の子たちと群舞の発表をしました。

また、平和学習がきっかけで、小牧市平和祈念式典に司会などで関わらせてもらっています。先輩方から受け継いだ「地域とつながる学校」というバトンを後輩たちに受け継いでいきたいです。

お問い合わせ先／ボランティアセンター TEL 77-0636(直)

シニアライフ情報



小牧南部地区
ボランティア
連絡会

会長
末松雅彦さん

地域の福祉活動に取り組んでみえる末松さんのボランティアエピソードです。

『じいちゃんと呼んでいいですか？』

交通安全見守り活動

ある日のこと、子どもたちの交通安全見守り活動で、信号待ちの時、私のもとへ一人の女の子がやってきました。

女児：「おじさん、私たちは孫ですか」

は孫ですか」

突然の問いかけにびっくりしました。

私：「うん、そうだよ」

女児：「ホント？」

私：「ホントだよ」

女児：「じゃあこれからじいちゃんと言っている？」

私：「いいとも、うれしいねえ」

女児：「ありがとう、じいちゃん」

にっこり微笑んでグループへ戻っていききました。グループのみんなも笑顔になりました。地域親を実感した瞬間でした。

核家族化で、やさしいじいちゃんやばあちゃんを知らない子が増えていくと聞いていましたが、やさしいパトロールボランティアをじいちゃんに重ねた子たちの気持ちが分かるような気がします。元気をありがとう。

第1回

認知症になっても暮らしやすい地域をめざして

『ご存知ですか？認知症地域支援推進員』

高齢化率の上昇に伴って、認知症を発症する方も増加すると言われています。認知症地域支援推進員(以下、推進員)は、認知症になっても住み慣れた環境で暮らし続けることができるように、認知症の方やその家族を支援する体制づくりを推進しています。

推進員の役割や活動について、今月号から3回にわたってご紹介いたします。

もしかして認知症かも…?

認知症だけど、気軽に出かけられる場所があるといいな

認知症になった家族の介護で相談したい

近所に認知症の人がいるけど、何かしてあげられないかな?

認知症のことを知りたいな

親がコロナで外出を控えている。刺激が減ったせいか、物忘れが増えて心配だな…

そんな時は

認知症地域支援推進員へご相談ください

小牧市内に5か所ある地域包括支援センターに、1人ずつ認知症地域支援推進員が配置されています。お気軽に**最寄りの地域包括支援センター**へご相談ください。

※連絡先は7ページをご覧ください



◆推進員の主な活動内容

- ① 認知症の人や家族等への相談業務
- ② 「認知症初期集中支援チーム」との連携による必要な医療や介護サービス等が提供されるための調整
- ③ 認知症ケアパス(状態に応じた適切な医療や介護サービス等の提供の流れをまとめた冊子)の作成・普及
- ④ 認知症家族介護者交流会の開催や住民主体による認知症カフェ開設・運営の支援
- ⑤ 市民の方に、身近な病気として認知症を理解していただく活動

新型コロナウイルスの影響で今年度予定していた講座や、地域活動が行えない状況にあります。12月号と4月号では、地域の中で取り組まれている認知症に関する活動や、認知症について知ることのできる講座をご紹介します。

小牧地域包括支援センター ふれあいだより

「新しい生活様式」を踏まえたイベントの再開について

皆さん、お元気でお過ごしでしょうか？
 新型コロナウィルスの脅威は依然として過ぎ去っておらず、今後も慎重に活動を再開する必要があります。
 手洗い、マスク、咳エチケットなど、1人ひとりの感染防止対策をはじめ、引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

イベント利用再開にあたっては、次に掲げる新型コロナウイルス感染拡大防止措置を講じさせていただきます。

- 「ふれあいサーキット」、「ラピオでわかかな」については、利用人数などの制限により、予約制として実施します。(下記へお電話ください)
- 手洗いの徹底、手指消毒の徹底を呼びかけます。
- 原則、マスクの着用をお願いします。
- 定期的に換気を実施します。
- 万が一、感染者が確認された時に備え、一部の施設において、利用者に「利用者名簿」への記入をお願いします。

「介護予防教室」

「ふれあいサーキットトレーニング」
 いつまでも若く、元気に、いきいきと！

- 【日時】※予約制
- 10月13日(火) 〆予約期間 10月6日～12日
 - 11月10日(火) 〆 11月4日～9日
 - 12月8日(火) 〆 12月1日～7日
- 【場所】ふれあいセンター3階 大会議室等
- 【定員】20名先着順

ラピオでわかかな 輪(わ)になって加(か)わって仲(な)間(か)になろう

- 【日時】※予約制
- 10月9日(金) 〆予約期間 10月2日～8日
 - 10月30日(金) 〆 //
 - 11月13日(金) 〆 11月6日～12日
 - 11月27日(金) 〆 //
 - 12月11日(金) 〆 12月4日～10日
 - 12月25日(金) 〆 //
- 【場所】ラピオ5階 研修室1・2
- 【定員】20名先着順

【参加費】無料 ※動きやすい服装、タオル、飲み物をご持参下さい。

【対象者】※小牧市在住、在勤の方

■予約申込み・お問い合わせ先／小牧地域包括支援センターふれあい
 (小牧市社会福祉協議会内)

電話予約：平日 午前10時～午後4時 ☎77-2893

「認知症カフェ」とは？

地域の方、介護を受けられている方、認知症の人やそのご家族が気兼ねなく立ち寄り、情報を共有したり、交流する場です。専門家もいますので、ご相談を伺うこともできます。どなたでもお気軽にご参加できます。

「カフェ・和(なごみ)」

【開催日時】
 10月10日(土)・11月14日(土)
 (毎月第2土曜日)
 午前9時30分～午前11時

【会場】
 ふれあいセンター3階大会議室

【対象者】

介護や認知症に関心のある方、介護者や当事者の方、地域の方

【参加費】100円

予約不要。時間内出入り自由。

※もやいカフェは、しばらくお休みとなります。

※その他の認知症カフェについては、各地域包括支援センターにお問い合わせください。



高齢者や介護に関するお困りごとは地域の地域包括支援センターへご相談ください

- ◆小牧地域包括支援センターふれあい (小牧中部、小牧西部地区担当)
 TEL 77-2893 FAX 75-2666
- ◆味岡地域包括支援センター岩崎あいの郷 (味岡地区担当)
 TEL 75-3956 FAX 75-2722
- ◆篠岡地域包括支援センター小牧苑 (篠岡地区担当)
 TEL 78-7530 FAX 79-9712
- ◆北里地域包括支援センターゆうあい (北里地区担当)
 TEL 43-2260 FAX 74-2211
- ◆南部地域包括支援センターケアタウン小牧 (小牧南部地区担当)
 TEL 71-2100 FAX 71-2101

「障がい者の方のためのガイドブック」

市内の障がいの方が日中活動できたり、働くことができる福祉サービス事業所を紹介するガイドブックを作成しました。冊子では活動内容紹介欄に施設の内容や作業の様子の写真がわかりやすく掲載されており、利用する事業所を選ぶのにも参考になります。

「ご自身にあった事業所を相談員と一緒にさがしてみませんか？」

小牧市社会福祉協議会、小牧市のホームページに掲載しています。

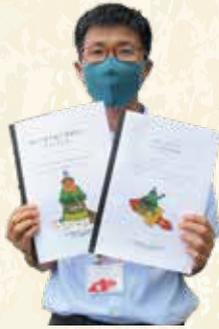
「障がい者が通う日中活動系事業所ガイドブック」障がい者が働く事業所ガイドブックで検索してください。

ホームページを見ることができない場合はお問い合わせください。

【お問い合わせ】

ふれあい総合相談支援センター
☎ 65-7050

是非、ご活用ください。



障がい者・高齢者 趣味の作品展のご案内

ふれあいセンター2階ギャラリーでは、毎月市内にお住まいの方や、デイサービス、いきいきサロンなどの仲間で作られた作品を展示しています。絵画、貼り絵、折り紙、編み物、手芸作品など、心を込めて作られた素敵な作品です。是非ご鑑賞下さい。

また、出展者も募集しています。手作りの作品を作っている方、団体の皆さん、作品展に出展してみませんか？お気軽にお問い合わせ下さい。

【展示予定】

10月岩崎デイサービス利用者作品
11月デイサービスゆうあい利用者作品



■お問い合わせ／社会福祉協議会
地域福祉課 ☎ 65-7051



お気軽にご相談ください。相談支援事業所のご案内

市内の障害者相談支援事業所では、障がいのある方やそのご家族、支援者からの相談をお受けし、日常生活の困り事や福祉サービスの紹介など情報の提供を行っております。相談は、無料です。どこの相談支援事業所でも結構ですのでご相談ください。

◆ふれあい総合相談支援センター(市社協)
TEL65-7050 FAX75-2666

◆サンフレンド障害者生活支援センター
TEL47-1881 FAX47-1182

◆サンビレッジ障害者支援センター
TEL76-8811 FAX54-1112

◆相談支援事業ハートランド小牧の杜
TEL47-1288 FAX47-1287

◆地域活動支援センター本庄プラザ
TEL29-4525 FAX47-0840

◆相談支援事業所アザレアフォルテ
TEL48-2005 FAX48-7771

ふれあい総合相談支援センター ラピオ障がい児出張相談

「こどもが利用できる福祉サービスは?」「友達とうまく遊べないんです」等相談支援専門員があなたやお子さんの相談をうかがいます。お気軽にご相談ください。相談は無料です。

【相談日時】 毎週水曜日(祝日除く) 午前9時30分~午後4時30分

【場所】 ラピオ3階(子育て世代包括支援センター内) 小牧市小牧三丁目555 ☎71-8611(代表)



■お問い合わせ
本庄プラザ ☎47-0841

本庄プラザ
メンタルヘルスカフェ
CAFE PRAZER
OPEN!

精神に障がいのある方、そのご家族、メンタルヘルスに関心のある方に利用していただけるカフェです。
カフェには相談支援専門員もいますので、相談に応じることもできます。

【営業時間】第2・第4木曜日
午後1時30分～午後4時

【料金】ドリンク1杯150円
(お菓子付き)

【場所】地域活動支援センター
カフェスペース

精神障がいのある当事者のご家族を対象に、家族交流会を開催します。病気についての正しい知識や情報を得て、家族同士が語り合い交流する場にしたいて思っています。ぜひご参加ください。

【日時】10月3日(土)
午後1時30分～午後3時30分

【場所】地域活動支援センター
本庄プラザ(小牧市大字本庄字藤ノ木1087)

【申込】事前にお申し込みください。

**精神障がい者家族の
つごいの案内**

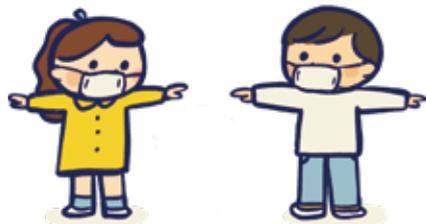
本庄授産所

**本庄ふれあいまつり
中止のご案内**

第10回本庄ふれあいまつりを11月7日(土)に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止とさせていただきます。



■お問い合わせ
本庄授産所
本庄1440番地 ☎78-5575



■お問い合わせ
地域福祉課 ☎65-7050

●書類等預かりサービス
年間3,000円
(月額250円)

●利用料1回1,200円
(生活保護受給者は無料)

認知症や知的障がい、精神障がいなどで日常的な生活に不安を抱えている方の福祉サービスの利用を援助、税金や社会保険料、公共料金の支払いなどの日常的な金銭管理の手伝い、日常生活に必要な事務の手伝い、通帳や印鑑、証書などの重要書類をお預かりすることができ的事业です。
生活支援員が自宅に訪問、または社会福祉協議会ふれあいセンターに来所をしていただき支援をします。

金銭・貴重品管理

手続き代行

日常生活を応援します

日常生活自立支援事業

相談窓口



■心配ごと相談
財産・住宅・家族・離婚・人権などに係わる問題でお困りの方は、ご相談ください。

▽相談日 毎週水・金曜日
▽時間 午前9時～午後3時
▽相談員 人権擁護委員ほか
▽直通 ☎7214114

■法律相談

心配ごと相談で受付したケースのうち、法律上の専門相談が必要な方を対象とします。(無料・一人30分)

▽相談日 毎月第3金曜日
▽時間 午後1時～午後4時
▽相談員 弁護士 ※要予約

■内職相談

▽相談日 毎週木曜日
▽時間 午前10時～午後3時



手洗いをしっかりやろう!

まど土の橋渡し

小牧市善意銀行

善意銀行では、市民の善意を預託寄付すること・貸出(貸し与えること)という銀行用語を用いて、皆さんからの善意(金品)を積み立てて、これを必要とする方たちに貸出をしています。

ありがとうございます協力、ありがとうございました。

(敬称略)

4月分

〔現金の部〕佐藤茂一、河合伸一、匿名3件、以上の方から9万5000円
 〔誕生日献金の部〕北里早苗、鶴飼てる・義則・スキ子、以上の方から2万5000円

〔物品の部〕天理教小牧大教会Ⅱ漬物・佃煮16点、清水美保子Ⅱ手作りマスク10枚、白井康一Ⅱマスク100枚・ポックスティッシュ1万2000個、日本特殊陶業(株)Ⅱレトルト食品528食、匿名6件Ⅱ菓子17点・調味料8点・マスク2000枚・手作りマスク3000枚

5月分

〔現金の部〕小牧商工会議所、佐藤茂一、匿名4件、以上の方から3万7050円
 〔誕生日献金の部〕石川柚菜30000円

〔物品の部〕荻原久子Ⅱ消毒綿1箱・紙おむつ多数、永田裕昭Ⅱポックスティッシュ30箱、穂積美知子Ⅱ手作りマスク100枚、川合正Ⅱ毛布2枚・バスタオルセット、今枝健幸Ⅱ紙おむつ7袋、吉田友仁Ⅱレトルト食品36個、山長リース(株)Ⅱマスク5000枚、(株)イキミ不動産

6月分

〔現金の部〕眞福寺、大野淑子、ふれあいセンター(善意の箱分)、尾張中央農協北里支店(善意の箱分)、佐藤茂一、匿名5件、以上の方から24万2420円
 〔誕生日献金の部〕石川純矢30000円

〔物品の部〕住友理工(株)小牧製作所Ⅱカローライター20個、中村京子Ⅱ手作り袋、中竹郁夫Ⅱクラッカー600個、大野淑子Ⅱ洗剤・米・食糧品多数、住友理工(株)友愛会小牧支部Ⅱ菓子46個、日本特殊陶業(株)Ⅱレトルト食品51箱・缶ジュース100箱、ふらっとみなみ運営協議会・南部地区民協Ⅱ食糧品多数、白井康一Ⅱキッチンタオル12箱、よしざき動物病院・小牧金属(株)Ⅱ使用済み切手多数、匿名10件Ⅱ米260kg・玄米30kg・袋めん11袋他食糧品多数、紙おむつ5袋他日用品多数・衣類多数

7月分

〔現金の部〕佐藤茂一、ふれあいセンター(善意の箱分)、尾張中央農協4支店(善意の箱分)、匿名5件、以上の方から10万611円
 〔誕生日献金の部〕石川眞里・吉田友仁1万30000円

〔物品の部〕グランコート小牧Ⅱ手作りマスク30枚、スペクトルあまりりすの会

Ⅱマスク多数、田県西3あい事業Ⅱマスク2箱・使用済み切手多数、吉田友仁Ⅱ乾麺10袋、日本ガイシ(株)労働組合Ⅱマスク12000枚、舟橋ハツⅡ食糧品多数、永井礼子Ⅱ靴・ハンガー等日用品、日本特殊陶業(株)Ⅱアルファ米6000袋・野菜ジュース300袋・えいようかん200袋、舟橋巧Ⅱタオル多数、永田裕昭Ⅱポックスティッシュ30箱、匿名9件Ⅱ米9kg・乾麺他食糧品多数・マスク他日用品多数

小牧市社会福祉協議会への
寄付のお礼
6月8月分

香典返しの一部をはじめ、ヤチャリティー募金の収益金など多くのご寄付をいただきました。
 この浄財は、社会福祉事業のために有効に活用させていただきます。

- ・順不同敬称略Ⅱ
- ・名古屋精密工業(株)
- ・新間健生(光ヶ丘四)
- ・青山 孝(多気北町)
- ・住友理工あつたクラブ 木谷重和
- ・森民謡会
- ・(株)サンズワークス
- ・匿名2件

以上の方から1,013,000円及びタブレット1台をお寄せいただきました。
 ありがとうございます

社会福祉協議会協力会費
ご協力ありがとうございました

7月に協力会員の募集をお願いしましたところ、今年もたくさんの方の会費をお寄せいただきました。これも市民の皆さまや事業所などのご理解とご支援の賜ものと感謝いたしております。

本会といたしましては、この貴重な財源を各種福祉事業に充てさせていただきました。第3次地域福祉計画及び地域福祉活動計画の基本理念である「あなたが主役 助け合いの輪でつながるまち こまき」をめざし、地域福祉事業のさらなる充実に努めてまいります。

最後になりましたが、大変な猛暑の中、納入にあたってお取りまとめをいただきました区長さんをはじめ、地域の皆さんの皆さまに深く感謝いたしますとともにお礼を申し上げます。

総額 10,088,446円

- ★一般協年会費 7,942,826円
- ★事業所協年会費 1,035,720円
- ★特別協年会費 1,109,900円

(9月5日現在)



※昨年の様子



ふれあい・いきいきサロン

ジュニア奉仕団

社会福祉協議会 10月以降のイベント等のご案内

新型コロナウイルスの影響により、今年度の行事に大幅な変更がありましたのでお知らせいたします。

今後の状況により、日程は再度変更となる場合があります。
詳しくは、各担当までお問い合わせください。

| 行事名 | 変更後 | 変更前 | お問合せ |
|-----------------------------|---|---|--|
| 第43回福祉展 | 中止 | 10月17日・18日 | ボランティアセンター 77-0636 |
| 第44回障がい者(児)スポーツ・レクリエーションのぞい | 中止 | 11月15日 | |
| 点訳ボランティア養成講座(10回) | 10月2日から | 5月8日 | 地域係 65-7051 |
| ひとり暮らし高齢者交流会 | 中止 | 11月11日・12日 | |
| 福祉映画を鑑賞する会 | しばらくお休み | 毎月第2日曜日 | ふれあい 総合相談 支援センター 65-7050 |
| とよめサロントレーニングルーム | オープン時期未定 | 4月から | |
| 認知症カフェ「もやい」カフェ | しばらくお休み | 毎月第4土曜日 | 小牧地域包括支援センターふれあい →7ページをご覧ください。 77-2893 |
| ラジオでわかな | 曜日…金曜日 会場…ラジオ5階研修室1・2 時間…午前10時～午前11時 予約制(20名先着順) | 曜日…月曜日 会場…ラジオ4階多目的室 時間…午前10時～午前11時30分 | |
| ふれあいサーキットトレーニング | 時間…午後1時30分～午後2時30分 予約制(20名先着順) トレーニングマシン使用不可 | 時間…午後1時30分～午後3時 | |
| 福祉就職フェア | WEBを活用予定 | 12月頃 | |

小牧市社会福祉協議会職員の募集

ふれあい デイサービスセンター 運転手募集

●雇用形態

パート

●就業時間

午前8時～午前10時及び
午後3時30分～午後5時30分
(計4時間/1日)

●勤務日数

週5日

・週5日未満の希望については
は応相談です。

●休日等

日曜日と平日の1日
12月30日～1月3日

●給与

時給979円

●主な業務内容

- ・デイサービス利用者の送迎
(主に市内の運転)
- ・デイサービス送迎車両の清掃・点検
- ・送迎時の利用者の乗降の介助
- ・デイサービス業務の事前準備
- ・送迎業務前後の介護職員の業務の一部補助
- ・その他(安全運転研修や身体介助の研修の受講等)

お問い合わせ:在宅福祉課
(電話77-2902)

地域包括支援センター 相談員

●雇用形態

臨時職員

●就業時間

(保健師もしくは看護師)
午前8時30分～午後5時15分
(計7・75時間/1日)

●勤務日数

週5日

●休日等

土・日曜日、祝日
12月29日～1月3日

●給与

時給1,353円
賞与・昇給あり

●主な業務内容

- ・高齢者の生活や介護に関する相談対応
 - ・介護予防教室、認知症予防教室の実施
 - ・介護予防ケアプランの作成
- 必要な資格
保健師もしくは
看護師の資格

お問い合わせ:総務課
(電話77-0123)

助け合いで 地域のつながりを

シリーズ③⑩

あなたが主役
助け合いの輪で
つながるまち こまき



社会福祉協議会では小牧市とともに、第3次地域福祉計画、地域福祉活動計画（平成29年度～令和3年度）に基づき、小牧市のまちづくりをすすめています。

地域のみなさんの集いの場 【とよめサロン】 8/3にオープンしました!

ご利用方法



【利用時間】

- ① 午前9時～正午
- ② 午後1時～午後4時
- ③ 午後4時～午後7時（予約時のみ開館）

【利用料】 無料

【休館日】

- ・土曜日（第1・3・5）、日曜日・祝日
- ・年末年始（12月28日～1月3日）
- ・その他、臨時休業日

【場所】 小牧市大字北外山1470番地

【電話】 54-4820（営業時間内）

【ホームページ】 <https://toyome-salon.jimdosite.com>



利用対象・申し込み

【フリースペース / フリースペース（食堂・厨房）】

社会福祉・地域交流に関係する機関・
団体及びボランティアグループなど

- ・初回は登録申請が必要。団体の活動内容が分かる書類等が必要
 - ・空き状況を確認の上、利用許可申請書に記入（押印）の上提出（利用日の6ヶ月前から申請可）
- 【ボランティアセンター登録グループは登録不要】
- ③の時間帯と土曜日（第2・4）は、1ヶ月前までの予約受付となります。（予約時のみ開館）

【トレーニングルーム】

※当面の利用は中止となっています。

市内在住の個人の方
（利用時間は①②）

- ・初回利用時に登録が必要（押印）
- ・持ち物：室内靴、タオル、水分補給
- ・予約不要



オープン記念式典を 行いました!

新型コロナウイルスの影響により長らく延期となっていました。この度無事に開催することができました。

式典では、【とよめサロン】の名称を応募くださった、伊藤 茂 様（写真右）に、記念品が贈られました。

伊藤様は、この土地等を寄付いただいた故長谷川様と生前に関わりがありご応募いただきました。応募いただいた皆様ありがとうございました。



ゆう友せいぶ こまき山体操のお知らせ

コロナウイルス感染拡大防止のため中止となっておりますが、みなさんに安心してご参加いただけるよう今後の状況を見すえつつ、対策をしっかりと行ったうえで、再開を予定しています。

運動の機会が減った方も多いと思いますが体力測定もを行いますので是非ご参加ください。お待ちしております!



昨年度の様子

※来館時は検温・マスク着用をお願いします。

お問合せ：西部コミュニティーセンター ☎42-2030

※ご案内している行事等は状況に応じて延期・中止等となる場合があります。